

巻頭特集

敦賀のまちと歩み続けて50年
カフェ&ダイニングバー「きらく」

古き良き
時代を伝えて



敦賀のまちを50年間見守ってきた
敦賀市本町一丁目商店街のカフェ & ダイニングバー「きらく」。
オーナーバーテンダーの川島敦義さんは、
後進の指導に力を入れながら
夜のにぎわいを取り戻すべく活動しています。

④オーナーバーテンダーの川島敦義さん。水の減り方やタバコの灰など、常に客の動きに気を配り、居心地良く過ごしてもらうことを大切にしています。「バーテンダーには多くの引き出しが必要」と、休日には美術館や図書館に足を運ぶことも多いとか ⑤川島敦義さんの長男、川島農さん。同店で修業しながらその技術を磨いています。今年6月には、全国エリートバーテンダー・カクテル・コンペティションの全国大会に出場予定

長きに渡り、港町・敦賀を見守るまちのコンシェルジュ
活気にあふれたあの頃のにぎわいを伝え続ける



③毎年開催されている全国エリートバーテンダー・カクテル・コンペティション。川島さんは同大会の審査員も務めています ⑥中日本統括本部大会。右からシルバー賞・岡野由佳さん、ゴールド賞・川島彩さん、ブロンズ賞・堂前拓也さん

受け継いだ店を二新
本格的なバーをスタート

全国各地からバーに精通した人たちが集う、カフェ&ダイニングバー「きらく」。敦賀を代表する老舗バーとして知られています。創業は昭和44年、現オーナーバーテンダーである川島敦義さんの両親が飲食店「喜楽」を開業したのが始まりです。川島さんがバーに魅了されたのは、およそ30年前。敦賀市津内町にあるバー「ココ・アズール」に客として通い始めたのがきっかけでした。「マスターの上山亮さんは、私にとって師匠ともいえるような方です。バーやお酒についていろいろ教わっているうちに、その魅力にのめり込んでいきました」。後に、「喜楽」は深夜の時間帯でバーをスタート。近所のスナックやバーで働く人たちが、仕事を終えてから続々と集まるようになりました。「当時はピークの時間帯が深

夜3時頃。毎日、朝になるまでたくさんのお客さんでにぎわっていました」と振り返ります。

平成12年には「もつと居心地の良い空間をつくりたい」と、3階建ての店舗兼住宅を新築。店名を平仮名の「きらく」へと改称しました。さらに平成22年には、同店から歩いて5分ほどの8号線沿いに、2号店となる「サロンきらく」をオープン。2階には、ビリヤードや卓球を楽しむ空間が広がっています。

夢を追いかける
若手バーテンダーを育成

川島さんは日本バーテンダー協会（NBA）に所属し、福井県本部の部長として後進の指導に努めています。最初に日本バーテンダー協会の敦賀支部に入会したのは、今から27年ほど前。上山さんの紹介で、協会が毎年主催している全国バーテンダー技能競技大会のサポート係として関わるようになりました。

各地域のカクテルコンペにも足を運び、全国各地の一流バーテンダーと交流を深めながら、バーを訪ね歩いたという川島さん。NBA認定バーテンダーの資格を取得し、NBA認定バーテンダー技能検定にも合格しました。平成16年、国際バーテンダー協会（IBA）によるIBA認定インターナショナルバーテンダーの資格を獲得し、平成18年には日本バーテンダー協会によるベストバーテンダーを受賞しています。「流のバーテンダーに求められる

のは、人の良さと洞察力。もちろんシエイクやステアなどの高度な技術、それに体力も必要ですが、第一におもてなしの心が大切ですよ」と川島さんが、川島さんの指導を受けて巣立っていきました。地元だけでなく、東京や名古屋、福井の一流店で活躍している教え子もいます。

現在は、川島さんの長男である農さんを始め、3人のバーテンダーが川島さんの下で修業中。今年2月には、農さんが「第24回全国エリートバーテンダー・カクテル・コンペティション 中日本統括本部大会」で準グランプリを獲得。6月に東京で開催される全国大会への出場が決まっています。

バーでの出会いを通して
人生の豊かさを伝えたい

バーといえば、慣れない人からは敷居が高く感じられるもの。川島さんはそんなイメージを払拭し、より多くの人に利用してもらうため工夫を凝らします。地域のイベントにも積極的に参加。毎年春に複合文化施設「きらめきみなと館」で開催される「敦賀音楽祭かもめ」や、毎年行われる地域のイベントに出店しています。「二軒の店に長居するのではなく、一晩のあいだに複数の店を渡り歩く。バーホッパーと呼ばれる行為ですが、そういう贅沢な遊びを楽しめる環境、いいバーがあるかが、そのまちの文化基準だと思っています」と川島さん。今後、バーで酒を嗜むことの楽しさや、出会いを通して学べる人生の豊かさを、多

くの人たちに伝えていきたいと意気込みます。

「私たちの若い頃は、このまちにもバーやディスコがいっぱいあって、毎晩活気に満ちあふれていました。歩いて行ける範囲で、いろんな遊びを楽しむことができたんです。私の願いは、あの頃のにぎわいを取り戻すこと。今の若い人たちに、そんな素敵な敦賀の姿を見せてあげたいと思っています」

50年に渡って、このまちの歴史と歩みをともしてきたカフェ&ダイニングバー「きらく」。これからのこの場所で私たちのまちを盛り上げ、見守り続けてくれるでしょう。

⑦夜になると鮮やかな照明に彩られるカフェ&ダイニングバー「きらく」。結婚式の2次会会場としても人気で、ここで2次会を行うと子室に恵まれるというジンクスもあるとか ⑧1階から吹き抜けの2階まで続く壮観な酒棚。都会でも入手困難な世界の酒を含め、およそ600本ものボトルがバック棚に並びます



information
カフェ&ダイニングバー「きらく」
敦賀市本町1-2-14
営業時間:カフェタイム11:30~14:00、バータイム18:00~25:00
定休日:不定休(基本的に日曜)
電話:0770-22-2154
きらくの仕事に興味のある人は、WEBをチェック